

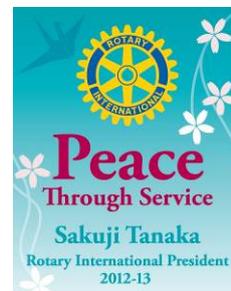
KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570



2012. 11. 14

President : Fujio Watanabe
Secretary : Kazunori Ishii
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 19



Sakuji Tanaka
RI President, 2012-13
奉仕を通じて平和を
Hidenori Suzuki Gouverneur
RI Dist 2570
重点課題は奉仕の追求

熊谷南RCテーマ : 初心に戻る

第706回例会 会報

11月：ロータリー財団月間

ガバナー公式訪問

司会 中島勉 SAA ロータリーソング 奉仕の理想 四つのテスト 井上哲孝職業奉仕委員長

会長の時間

会長 渡邊 藤男



皆さん、今晚は今日は本年度で最も大事な一日で有ります、鈴木ガバナーを、お迎えしてのガバナー公式訪問となっております、前嶋ガバナー補佐には先週に続き本日も宜しくお願い致します。例会に先駆けまして、別室にて鈴木ガバナーご指導のもと、ガバナー補佐、会長、会長エレクト、幹事、入会3年未満の会員と、本日地区よりガバナーの随行者として行田RCの湯本様、境野様のメンバーで懇談会が開かれておりました、鈴木ガバナーからクラブの現状はどうか、またクラブの良い所、悪い所、等の質問が有り、ガバナーより会員増強、等にお褒めの言葉を頂きましたここに報告とさせていただきます、さて今年度もすでに5ヶ月に入っております、11日が移動例会でした、

本日のプログラム 11月28日(水)
卓話・藤倉潤一郎様

また先週には高校生の体験学習として当クラブの副会長でも有る、澤田会員のお店で2人の体験学習が有りました、また28日は今年度2回目のオープン例会です

この後、各担当の委員長よりご報告お願い致します、以前例会の中で「やさしい言葉」はコミュニケーションを活性化させますと言う事を会長の時間でお話をさせて頂きました、鈴木ガバナーは「やさしい言葉」でわかり易く丁寧にお話しされます、鈴木ガバナー本日は卓話そしてクラブ協議会と宜しく、ご指導お願い致します。

幹事報告

幹事 石井 一則



1. 地区より

*国際ロータリー日本事務局奉仕室臨時
ニュースレター第三回

*ロータリー調査部ニュースレター

2. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

*ハイライトよねやま152

3. 高城神社より

*西の市祭典執行のご案内

以上が届いております。

ガバナーとの懇談会



例会の前にガバナー、ガバナー補佐、会長、幹事、
会長エレクト、加入3年未満会員との懇談会。

委員会報告

国際奉仕部門委員長 山口茂



R I 国際会議参加の誘い。
地区から会員増強をお願い。

職業奉仕委員長 井上哲孝



高校生社会体験活動実施の報告。

地域環境保全委員長 小野寺弘行



荒川河川敷清掃実施報告。

ロータリー財団委員長 佐川順一



ポールハリスフェローを井上会員にお願いした旨報告。

米山記念奨学委員会 島崎次弘



新米山奨学金を新井会員にお願いした旨報告。

プログラム委員長 植竹知子



12月の例会プログラムを紹介。

卓 話

RI 第 2570 地区第 5 グループ

ガバナー 鈴木秀憲様



皆様こんにちは。本日は公式訪問と言う事でご歓迎頂き、厚く御礼申し上げます。

又、昨年度はガバナーエレクトとして大変お世話になりました。

私の所属している吹上 RC は少人数クラブです。しかし私自身の職業の活動基盤が行田であり、行田 RC は親クラブ、行田さくら RC が兄クラブと言う事も有りまして、行田 RC ・行田さくら RC からの全面支援をいただいております。

平成の大合併で吹上町は鴻巣市となり、その際に吹上 RC は 2770 地区に移るか 2570 地区に留まるか、クラブ全員で討議をいたしました。その結果、住居表示は変わっても親子関係は変わらないという

結論で、RID2570へ留まらせていただくこととなりました。なお鴻巣市に有る2770地区所属2クラブとも合同例会を開催し交流いたしております。

本年1月アメリカ・サンディエゴで研修を1週間受けてまいりました。

全体会では、田中作次RI会長の「Peace Through Service = 奉仕を通じて平和を」を初め、色々な教えや経験が英語で発表なされて、我々は同時通訳でお話を伺いました。又、全体会の後には必ず少人数の分科会がRLI方式で行われ、詳細(例えば「奉仕とは」)についての議論が行われ、皆熱心に討議しました。

まずは、我々ロータリアンの行動の原点となる「ロータリーの綱領」ですが、この綱領という言葉が難しいので、「ロータリーの目的」と読替えて下さい。又、本文中に鼓吹という言葉が出て来ますが、これは広めると云う言葉に置き換えることも良いと考えて居ります。

そうすると、「ロータリーの綱領」は次のようになります。

ロータリーの目的は、奉仕の理想を広め育成する事です。特に次の4項目を広め育成する事です。

- 第1 奉仕の機会を通じて知り合いを広める。
- 第2 事業・専門職の道徳的水準を高める。(磨く)
- 第3 個人・事業・社会生活に奉仕の理想を適用。
- 第4 国際間の理解と親善と平和を推進。

RI会長の話を受けて、私は地区で「奉仕の追求」を重要課題に掲げました。

組織は事業を行う為のものとして考えます。そして、事業を円滑に行う為に組織運営が必要と考えます。これがクラブ奉仕と考えます。

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕が前述の事業であり、ロータリーの基本であると考えます。

職業奉仕は 自分と職業の確立として自らが行うことと考えます。

具体的には**自分を磨き、自分の職業を磨く事**です。

常にお客様や世間の事を大切に考える観点から、製造業は製品を、商業は商品を、サービス業はサービス内容を、磨く(即ちレベルアップする)

事が大切です。その結果お客様は満足され、その結果お店は繁盛し、利益も付いて来ます。

職業奉仕につきましては 拙い例ですが身近なお話をさせていただきます。

社会奉仕は 各々が職業奉仕を実践した上で、主としてクラブの活動により広い意味での地域の活性化を図ることと考えます。**広い意味での「地域の活性化」と言う事が出来るでしょう。**国際奉仕は **広い意味での「世界の平和」と言う事が出来るでしょう。**平和とは、戦争や紛争等の解決だけでなく、健康・教育・友愛・地域の発展等も含まれます。

新世代は上記社会奉仕・国際奉仕の事業の中で特に次世代の方へ焦点を当てて行う事業即ち**「次世代の育成」と考えます。**

RIの本年度の3カ年の長期計画重点項目のうちでは、クラブのサポートと強化(会員増強)と公共イメージと認知度の向上が運営(クラブ奉仕)の重点項目にあたると思います。

他には・人道的奉仕の重点化と増加があります。これは事業実施特に国際奉仕に関係するところ

です。会員増強(クラブのサポートと強化)については、尊敬され、憧れの的になるロータリアン

私もロータリアンになりたい その結果が会員増強になる。これが一番と考えます。

まずは会員個々が、自分と自分の職業を磨く事。その結果、世間から尊敬され、お店も繁盛する。というように、会員個々の資質を高めることから始める事が大切と考えます。

公共イメージと認知度の向上については、先にメディアの活用が有るのではなく、我々が、世間から理解されるロータリー 夫々のクラブ事業と地区を挙げての事業について、世間の印象に残り、世間から理解・評価される。この事が大切と考えます。

言い換えると、先ずは、世間に対して有用な事業を行う事。その上で、効果的な広報を行う

地元メディアを活用する等 が有ると考えます。

社会奉仕は、クラブ主導で地域活性化の為に役立つものを実施すべく考えます。夫々の地域での

要望は色々です。個々に応ずる事で良いのですが、場合によっては、広域（市域・グループ・地区）合同で世間へアピールする必要もあると考えます。それは売名では無く実施事業への理解を得る為です。

地域で必要とされている事は、社会の変化と共に常に変わります。「毎年行ってきたから今年も行う」と云う事ではなく、年度毎に、その事業の必要性や成果について見直す「この地域に必要な事は何か？」と言う事を考える事が大切であると思います。

長期間にわたって支援を必要とする案件がある場合には、行政等への提言も必要ではないでしょうか。むしろその分、陽の当たらない事業等を新たに支援する事も検討するべきです。

ロータリー希望の風奨学金へのご協力をお願いします。本年度は、東日本大震災への支援を地区分担金へ上乗せしてご協力頂く姿ではなく、各人にもう一度お考え頂いた上で昨年同様のご協力を頂きたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。詳しくはロータリーの友 8月号 22～27頁をご覧ください。

地区では広域に亘って必要とされる事を地区事業として推進しております。

特にさきたま古墳群の「めざせ世界遺産事業は、単に世界遺産を狙うと云う事だけでなく、埼玉県名発祥の地のある古墳群を県民皆で勉強しアピールする事、即ち「地元埼玉県に関心・愛着を持つ＝郷土愛を育成する」事に意義があると考えます。ロータリーは、会員とクラブ数の拡大によって、埼玉県が2地区に分かれました。この事は意見が分かれたと云う事では無く、分けた方が運営をやり易いと云う事でして、考えは一緒です。

本事業は、埼玉県全域を対象としていますので、第2770地区と連携して行っています。他の事業でも、一緒に行った方が良いと思われる事については第2770地区と連携して行います。宜しくお願い下さい。

今後も鋭意努力してまいります。皆様の声にもよく耳を傾けたいと考えております。引き続いての御支援を宜しくお願い申し上げます。

時間の都合で、卓話の中で一部省略されている部分があります。宜しくお願い致します。



鈴木ガバナー、卓話ありがとうございました。



前嶋ガバナー補佐、ありがとうございました。

クラブ協議会



会長 渡邊藤男

本年度の運営方針は、一番目の目標は、会員増強です。ロータリークラブは、会員を増やす事を目標としている団体ではありませんが、会員が増える事により、クラブが活性化します。クラブの維持・継続

には会員増強が一番のテーマです。

二番目は、会員同士の活発なコミュニケーションです。会員同士のコミュニケーションが活発になれば、結果としてクラブが活性化できると思います。

SAA 中島勉

クラブ奉仕・会員増強委員長 棚澤正行

クラブ奉仕副委員長 岡本庄一郎

会員増強副委員長 山口茂

基本方針として、活動計画の通り、会長方針に則り、各委員会のサポートをします。その中でIDM、炉辺会合を促し、円滑なロータリー活動が行えるようにしております。

会長のお話にもありましたが、会員を元気にする為に一番に会員増強です。兼任の会員増強は、純増3名を目標にしております。すでに会長と李会員の紹介でお一人入会されていますので、あと2人頑張ります。

目標達成のために、活動計画としてどのようにするかというと、各委員会にアドバイス、サポートという意味で、親睦活動のIDMに参加したり、理事会の書類のチェックをしています。

会員増強としては、ゲストデーを会長方針で多く設けて頂いているので、例会を体験して頂き、南クラブを紹介するところから始め、ゲストの方を入会へとお誘いし、その方の団体へのアプローチへのきっかけをつくるようにしております。ご指導よろしくをお願いします。

プログラム委員長 植竹知子

活動計画書に則り、活動しております。

親睦活動委員長 清水保人

会員選考・職業分類委員長 岡部俊之

出席・ニコニコBOX委員長 加藤公一

会報・広報委員長 塚越尚之

年度テーマである「初心に返る」に沿って実施される活動を記録することを大きな目標に原稿、写真

を取り混ぜ、ひと工夫した会報をつくり、広報によりロータリーの情報・活動を広く伝え、会員の積極的に活動しようとする意欲を高め、入会の動機付けに結びつけ、更にロータリーの一層の知名度・イメージアップを目指します。

クラブ研修リーダー 李一孝

当クラブには2570地区クラブ奉仕部門委員長であられる山口会員が地区ディスカッションリーダーとなってRLI研修会が行われております。私は昨年度RLI研修のパート1, 2, 3そして卒後コースも受講しました。テーマはまだ未定ですが、RLI方式の例会を会長と相談し企画していきたいと思っております。

職業奉仕委員長 井上哲孝

渡邊年度「年間計画」の中で、①「職業を通し、社会に奉仕・還元をする」②本年度・渡邊会長の活動方針に沿った形で、より具体的な内容を追求していく事を目標とする。を基本方針とした。主な「活動計画」は次の4つである。①例会にて、全ての会員の卓話（会員の職業について・・・）を行い、年度終了時、1冊の冊子にまとめる。②「高校生職業体験プラン」を積極的に推進する。③「職場訪問」を実施する。④例会時に「4つのテスト・唱和」を実施する。以上4つの中で、①・④については予定通り進捗しております。また②については、今月11月初旬に、当クラブ・澤田会員の経営する「有限会社第一フローリスト」様のご協力により、実施されました。③については、当初計画していた訪問企業様より、「時間調整がうまく行きません。」との回答のため、残念ながら実施困難となりました。現在、会長・幹事と今後の対応を検討しているところです。以上、渡邊年度、職業奉仕委員会としての現況の報告でした。

社会奉仕・先年桜委員長 高田直樹

ムサシトミヨ保護委員長 矢部喜明（代読）

社会奉仕委員会のもとに設置された委員会であり、職業人として研鑽、陶冶された見識、経験を職域を離れ広く社会奉仕活動という分野において還元すべく、会長の基本方針の下、義業活動を計画し、実行していきたい。

ムサシトミヨは、清流にしか棲まない魚で、かつて埼玉県内各地で見られましたが、一時は絶滅の危機に瀕し、現在、熊谷市のみに生存が確認されているだけで、埼玉の「県の魚」に指定されています。このムサシトミヨを保護する活動が市内団体、小学

校にて行われておりますので、積極的に協力していきたい。

地域環境保全委員長 小野寺弘行

国際奉仕部門委員長 山口茂

会長方針にのっとり、R I 方針「奉仕を通じて平和を」のテーマのもとで、国際奉仕、親善、平和の推進、第 2570 地区鈴木秀憲ガバナー方針を重く受け止めて、現在から未来に向かって単年度から複数年度で、近場での姉妹クラブの締結検討、地元国際交流協会活動への協力、今年度はリスボン世界大会に、当クラブより参加奨励。

新世代委員長 長谷川信

ロータリー財団委員長 佐川順一

米山記念奨学委員会 委員長 島崎次弘

今年度の米山記念奨学委員会の活動は、世話クラブとして受け入れている米山奨学生へのフォローと奨学生と会員との交流を図ること、米山功労者を今年度も途切れずに続けること、会員に米山奨学事業への理解を深めて頂くこと、この3つを目標としております。

米山奨学生に関しましては、当クラブは今年度・次年度の2年間、韓国のファン・ボラさんの世話クラブになっております。カウンセラーには高田パスト会長になって頂き、奨学生のフォローをして頂いております。

月に一度は奨学金を渡すために例会に出席してもらうことになっていますが、それだけではなく、8月の納涼例会では会員と一緒に楽しい食事で交流を深めてもらいました。また、プログラム委員会が企画した外部から卓話の講師をお招きしてのオープン例会にも、ファンさんと富士見RCが世話クラブになっている同期の奨学生のワン・スミンさんと一緒に出席して頂きました。

又、例会とは別に7月20日に地元熊谷の代表的なイベントであります「うちわ祭り」にも来てもらい、ゆかたも着てもらって日本の伝統や文化を体験してもらいました。今後もクリスマス例会などのクラブのイベントにも積極的に招待して会員の皆さんと交流を深めて頂きたいと思っております。

次に米山功労者につきましては、当クラブは創立

以来毎年途切れることなく継続して参りました。これは今年度の渡邊会長の目標でもあります。今年度は新井正一会員が引き受けて下さることになりました。他にも有志の方がいらっしゃいましたらお願いをして行きたいと思っております。

次に米山奨学事業への理解を深めて頂くことですが、10月の米山奨学月間にちなみまして、10月17日の例会で奨学生のファン・ボラさんに卓話をして頂きました。またその時に、以前から米山奨学事業が実際にどんな成果を上げて、どのように世の中に役立っているのかを知る機会が意外と少なかったような気がしておりましたので、地区から頂きました米山学友になった人達のその後の活躍を紹介したDVDを会員の皆さんとファンさんにも見て頂きました。米山奨学金と奨学事業が、奨学生たちにどのような影響を与えて、どのようなプラスの効果をもたらしたのかを見て頂いて、米山奨学事業の大切さを理解して頂けたのではないかと思います。今後も機会が頂けたら奨学生や学友のいろいろな紹介をして行きたいと思っております。



● 出席報告

例会日 11月14日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
26	20	6	0	77%

お客様：R I 第 2570 地区ガバナー 鈴木秀憲様
R I 第 2570 地区第 5 グループガバナー補佐
前嶋修身様
R I 第 2570 地区副幹事 湯本茂作様
行田RC幹事 境野登章様

● ニコニコ BOX

発表 ニコニコBOX委員長 加藤公一

渡邊藤男会長・石井一則幹事

2570 地区ガバナー鈴木秀憲様、ガバナー補佐前嶋修身様、ご来訪ありがとうございます。境野様・湯本様、ようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願ひします。

佐川順一会員

第 2570 地区ガバナー、鈴木秀憲様、又、先週に引き続き、同地区ガバナー補佐、前嶋修身様、ようこそ、熊谷南RCへ、歓迎いたします。本日のプログラム、御指導御鞭撻の程宜しくお願ひ致します。

澤田將信会員

お世話になります澤田です。鈴木ガバナー、前嶋ガバナー補佐、ようこそ南クラブへ心から歓迎致します。本日の公式訪問では、鈴木ガバナーご指導宜しくお願ひします。11月3日4日に深谷文化会館で開催された日本の武将では大変お忙しい中、山口さん、佐川さん、高田さん、石井さん、長谷川さん、植竹さん、有難うございました。また、PIP植竹さんには日本の武将、本の発刊にあたり心から感謝いたします。

山口茂会員

RI第 2570 地区ガバナー鈴木秀憲様、ガバナー補佐前嶋修身様、本日の公式訪問ありがとうございます。御指導よろしくお願ひ致します。地区では御指導頂きありがとうございます。本日の公式訪問を首を長くして大変楽しみにしております。湯本様境野様本日はありがとうございます。

棚澤正行会員

第 2570 地区ガバナー鈴木秀憲様、ガバナー補佐前嶋修身様、本日は熊谷南RCへガバナー公式訪問にお越し頂きありがとうございます。御指導よろしくお願ひします。

高田直樹会員

鈴木ガバナー、前嶋ガバナー補佐、本日は熊谷南クラブへようこそおいで下さいました。ご指導の程宜しくお願ひ致します。

島崎次弘会員

鈴木ガバナー様、前嶋ガバナー補佐様、本日はお世話になります。ご指導よろしくお願ひします。又地区副幹事湯本様、行田RC幹事境野様、ようこそ熊谷南RCへ。よろしくお願ひ致します。

植竹知子会員

鈴木ガバナー今日は、よろしくご指導お願ひ申し上げます。11月は、オレンジリボン月間で、子ども虐待防止の啓蒙月です。11月23日に、コンサートを立正大学で開催します。無料です！お出かけを！

小野寺弘行会員・清水保人会員・小沢高広会員

2570 地区ガバナー鈴木様、ガバナー補佐前嶋様、ご来訪ありがとうございます。本日は、ご指導よろしくお願ひします。

中島勉会員

第 2570 地区鈴木秀憲ガバナー、昨年度に続き熊谷南RCにご来訪戴きまして、ありがとう御座います。前嶋ガバナー補佐、先週はお世話になりました。今日は、お世話になります。

塚越尚之会員・井上哲孝会員

本日もよろしくお願ひします。

岡本庄一郎会員

第 2570 地区鈴木ガバナー、前嶋ガバナー補佐、そして地区副幹事湯本様、行田ロータリークラブ境野様、ようこそ熊谷南ロータリークラブへ。鈴木ガバナーの卓話、楽しみにしています。

熊谷南ロータリークラブ

会報・広報 (IT) 委員会 塚越尚之・長谷川信

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com

<http://kumagaya-south-rc.com/>